

(2014年度)

2 日本史問題 (60分)

(この問題冊子は17ページ，4問である。)

受験についての注意

1. 監督の指示があるまで，問題冊子を開いてはならない。
2. 試験開始前に，監督から指示があったら，解答用紙の右上の番号が自分の受験番号と一致することを確認し，所定の欄に氏名を記入すること。次に，解答用紙の右側のミシン目にそって，きれいに折り曲げてから，受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し，机上に置くこと。
3. 監督から試験開始の指示があったら，この問題冊子が，上に記したページ数どおりそろっていることを確かめること。
4. 筆記具は，HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能，計算機能，辞書機能などを使用してはならない。
5. 解答は解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで，そのマーク欄をぬりつぶすこと。その他の部分には何も書いてはならない。
6. マークをするとき，マーク欄からはみ出したり，白い部分を残したり，文字や番号，○や×をつけてはならない。
7. 訂正する場合は，消しゴムでていねいに消すこと。消しきずはきれいに取り除くこと。
8. 解答用紙を折り曲げたり，破ったりしてはならない。
9. 試験時間中に退場してはならない。
10. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
11. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

- 1 大宝令が制定されて以後、平安時代にかけて新設された、令に規定の無い官職を「令外官」と呼び、のちに重要な官職となったものもある。それら、令外官に関連する以下の問いに答えなさい。

問1 下記の語群Iにある①～⑳の役職について、令外官に該当するもの10件を選び、それぞれが制度化された時代順に、最も古いものを(1)とし、以下(10)までを選びなさい。

- (1)
- (2)
- (3)
- (4)
- (5)
- (6)
- (7)
- (8)
- (9)
- (10)

〔語群I〕

- | | | | |
|-------|--------|-------|--------|
| ① 大納言 | ② 中納言 | ③ 少納言 | ④ 勘解由使 |
| ⑤ 内大臣 | ⑥ 帥 | ⑦ 大輔 | ⑧ 伯 |
| ⑨ 関白 | ⑩ 大副 | ⑪ 藏人頭 | ⑫ 按察使 |
| ⑬ 大録 | ⑭ 檢非違使 | ⑮ 押領使 | ⑯ 衛門督 |
| ⑰ 参議 | ⑱ 追捕使 | ⑲ 中弁 | ⑳ 卿 |

問2 前問の(1)～(10)について、それぞれの令外官が成立した時期の天皇は誰か、次の語群Ⅱから1つずつ選びなさい。同じ選択肢を何回選んでもよい。

〔語群Ⅱ〕

- ① 元明 ② 文武 ③ 元正 ④ 聖武 ⑤ 孝謙 ⑥ 淳仁
⑦ 光仁 ⑧ 桓武 ⑨ 平城 ⑩ 嵯峨 ⑪ 文徳 ⑫ 清和
⑬ 陽成 ⑭ 光孝 ⑮ 醍醐 ⑯ 朱雀

問3 次の歴史上の出来事A～Eは、問1の時系列において、いつ頃の出来事か。それぞれ1つずつ選びなさい。

A 最澄と空海が唐に渡る。

- ① (1)と(2)の間 ② (2)と(3)の間
③ (3)と(4)の間 ④ (4)と(5)の間
⑤ (5)と(6)の間 ⑥ (6)と(7)の間

B 藤原種継の事件がおこる。

- ① (1)と(2)の間 ② (2)と(3)の間
③ (3)と(4)の間 ④ (4)と(5)の間
⑤ (5)と(6)の間 ⑥ (6)と(7)の間

C 陸奥国に胆沢城を造る。

- ① (3)と(4)の間 ② (4)と(5)の間
③ (5)と(6)の間 ④ (6)と(7)の間
⑤ (7)と(8)の間 ⑥ (8)と(9)の間

D 遣唐使が停止される。

- ① (5)と(6)の間 ② (6)と(7)の間
③ (7)と(8)の間 ④ (8)と(9)の間
⑤ (9)と(10)の間 ⑥ (10)以後

E 延喜の荘園整理令が出される。

- ① (5)と(6)の間 ② (6)と(7)の間
③ (7)と(8)の間 ④ (8)と(9)の間
⑤ (9)と(10)の間 ⑥ (10)以後

2 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

平安時代末に生まれた軍記物や説話集であるが、鎌倉時代になっても、魅力的な作品があらわれた。当時の農民はかなも読めず、武士でさえも、漢字の読み書きが難しかったので、盲目の(ア)による語り物や絵解きなどが好んで受け入れられた。また、俗世と絶縁し、隠者となって和歌や文学をする人たちも現れ、西行は(イ)の武士をやめて出家し、諸国流浪の中で歌を詠む一方、(ウ)は『方丈記』を著して、すべてのものの無常を説いた。鎌倉時代の末期には吉田兼好が現れ、社会と人びとを鋭く観察した随筆『(エ)』を残している。一方、僧侶の慈円は、(オ)の乱の直前に『(カ)』を著し、武家社会への移り変わりを「道理」と説いた。

貴族のあいだでは、漢詩文に代わって(キ)たちによって『新古今和歌集』が編纂された。一方、西行は『(ク)』を出し、三代将軍の源実朝が万葉調の和歌を詠み、『(ケ)』を残すなど、歌壇に新しい風を送った。^(a) 武士のあいだでも和歌などをたしなむことが重要視された。そして、学問に関心をよせ金沢文庫をもうけもした(コ)のような武将も登場する一方、鎌倉幕府は、自らの歴史を(サ)にまとめた。

一方、建築においては、内乱で焼失した寺の再建のため、僧侶の(シ)は、^(b)

天竺様ともよばれる大陸的な力強さにあふれた建築様式で(ス)南大門を完成させた。また、大陸から(セ)舍利殿に見られる禅宗様ともよばれる禅宗寺院特有の整然とした建築様式も入ってきた。彫刻においては、運慶とその長男(ソ)の父子などが登場して、絵画においては、藤原(タ)・信実の父子が肖像画の名手として活躍した。書道においては、尊円法親王が(チ)を起こし、工芸においては、武具製作が重要な産業となり、鎌倉時代後期には3人の刀鍛冶^(c)が甲冑や刀剣に名作を残した。

問1 文章中の空欄(ア)～(チ)に当てはまるもっとも適切な語句を、1つずつ選びなさい。

- (ア) ① 影法師 ② 琵琶法師 ③ 一寸法師 ④ 田楽法師
 (イ) ① 東面 ② 西面 ③ 南面 ④ 北面
 (ウ) ① 橘成季 ② 無住 ③ 鴨長明 ④ 仙覚
 (エ) ① 徒然草 ② 十六夜日記 ③ 東関紀行
 ④ 宇治拾遺物語
 (オ) ① 建保 ② 承元 ③ 承久 ④ 治承
 (カ) ① 愚管抄 ② 禁秘抄 ③ 十訓抄 ④ 沙石集
 (キ) ① 藤原兼家 ② 藤原俊成 ③ 藤原隆家
 ④ 藤原定家
 (ク) ① 山家集 ② 古今著聞集 ③ 拾遺和歌集
 ④ 後撰和歌集
 (ケ) ① 詞花和歌集 ② 千載和歌集 ③ 金葉和歌集
 ④ 金槐和歌集
 (コ) ① 北条長時 ② 北条実時 ③ 北条高時
 ④ 北条貞時
 (サ) ① 今鏡 ② 水鏡 ③ 吾妻鏡 ④ 釈日本紀
 (シ) ① 重源 ② 陳和卿 ③ 伊行末 ④ 栄西
 (ス) ① 観心寺 ② 高德院 ③ 光照寺 ④ 東大寺

- (セ) ① 蓮華王院 ② 正福寺 ③ 円覚寺 ④ 石山寺
(ソ) ① 快慶 ② 康弁 ③ 湛慶 ④ 康勝
(タ) ① 義信 ② 隆信 ③ 広信 ④ 秀信
(チ) ① 青蓮院流 ② 世尊寺流 ③ 法性寺流
④ 持明院流

問2 文章中の下線部(a)～(c)に関する以下の問いに答えなさい。

- (1) 下線部(a)の人物の説明として正しいものを、次から1つ選びなさい。
- ① 鎌倉幕府をひらいた源頼朝の3男であった。
 - ② 実権を握りつつあった北条氏との協調に努めた。
 - ③ 寒川神社において暗殺された。
 - ④ 彼を暗殺したのは、前の将軍の子の公暁であった。
- (2) 下線部(b)の内乱の説明として正しいものを、次から1つ選びなさい。
- ① 内乱は、1179年から始まった。
 - ② この寺は、源氏によって火を放たれた。
 - ③ 内乱は、壇の浦での平氏滅亡で終わった。
 - ④ 内乱は、1186年に終わった。
- (3) 下線部(c)に該当しない人物は誰か。次から1つ選びなさい。
- ① 粟田口吉光
 - ② 大原安綱
 - ③ 長船長光
 - ④ 岡崎正宗

3 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

(a)年の夏、江戸時代に「大川」の呼称があった(あ)には、首や手足のない人間の死体がいくつも流れ着き、悪臭を放つようになりました。これは、(い)の上流からくだってきたもので、浅間山の噴火による犠牲者たちでした。

[中略]

当時の絵も残っていますが、すさまじい噴火でした。この噴火により、江戸の町にも3センチ以上の灰が積もったといえます。関東や東北の空は、浅間山が吹き出す煙と灰におおわれ、日照時間が極度に減少し、気温も異常に低下していききました。

数年前より東北地方では凶作がつづいていましたが、そんなわけでこの年は、さらに植物の生育が悪く、麦は腐り、稲は青立ちのまま実を結びませんでした。

大凶作はこうして始まり、空前絶後の飢饉が数年間にわたって関東、東北地方を襲うこととなります。これを「天明の飢饉」と呼びます。とくに東北の諸藩の被害は甚大でした。

[中略]

けれど、こういった東北地方にあって、ひとりも餓死者を出さなかった藩があります。それは、(A)が藩主をしていた白河藩です。

(A)がいち早く米銭を賦与、御救小屋の設立、米穀買い占めの禁止といった農民救済策を講じたからでした。

いっぽう、他の東北諸藩は、商人や地主の米の売り惜しみを黙認し、ひどい藩は、米の高騰でひともうけしようと、米を江戸へ運んで売り払ったところもあったと伝えられています。飢饉の惨状に気づいて対策を講じたときには、すでに手遅れになっていました。

こうした藩では、農民が餓死したり、他国へ逃散したりして人口が激減し、広大な田畑が荒廃して、のちにひどい損害を受けることになりました。

[中略]

ところで、江戸時代の人びとは、自然災害や異常気象が続くのは、今の政治が

悪いからであるという考え方をします。

ちょうど天明期は、(B)が政治をとっていました。ですから「この悲惨な飢饉は、(B)の賄賂政治が悪いのだ」といった声が増しに強くなっていきました。

そして翌年、その息子(C)が個人的な恨みから(D)に刺殺されると、庶民は拍手喝采し、彼を『世直し大明神』などとあがめ、(B)の失脚を強く願うようになります。

結局、この事件以後、跡継ぎを失った(B)の力は急速におとろえ、やがて(b)年に將軍(E)の死とともに失脚してしまいました。

つまり、天明の飢饉が、政権交代を促進させたともいえるのです。しかも、(B)にかわって政権をにぎったのは、天明の飢饉で善政を施した、あの白河藩主(A)だったのです。(河合敦、『世界一おもしろい江戸授業』、一部改変)

問1 文章中の空欄(a)(b)に当てはまる年を、次から1つずつ選びなさい。

- ① 1780 ② 1781 ③ 1782 ④ 1783 ⑤ 1784 ⑥ 1785
⑦ 1786 ⑧ 1787 ⑨ 1788 ⑩ 1789

問2 文章中の空欄(あ)(い)に当てはまる河川名を、次から1つずつ選びなさい。

- ① 多摩川 ② 隅田川 ③ 利根川 ④ 神田川 ⑤ 江戸川

問3 文章中の空欄(A)～(E)に当てはまる人名を、次から1つずつ選びなさい。

- ① 松平慶永 ② 松平忠直 ③ 松平定信
④ 松平定勝 ⑤ 田沼意正 ⑥ 田沼意次
⑦ 田沼意行 ⑧ 田沼意知 ⑨ 佐野政言
⑩ 長谷川平蔵 ⑪ 橋本左内 ⑫ 家治
⑬ 家斉 ⑭ 家慶 ⑮ 家定

問4 文章中の下線部(1)について、この飢饉の当時の記録日記をもとに1885年に描かれた図を次から1つ選びなさい。

- ① 天明之飢饉図
- ② 六道図
- ③ 荒歳流民救恤図
- ④ 凶荒図録
- ⑤ 浅間山噴火夜分大焼之図

問5 文章中の下線部(2)について、飢饉の兆候は数年前にさかのぼるとある。この時の東北の凶作の主な原因を、次から1つ選びなさい。

- ① 旱魃
- ② 冷夏
- ③ 暖冬
- ④ 地震
- ⑤ ウンカの害

問6 江戸三大飢饉の中で、文章中の下線部(3)以前に起きた飢饉の説明として適切でないものを次から1つ選びなさい。

- ① 西日本一帯の飢饉であった。
- ② 飢餓民はおよそ200万人をかぞえた。
- ③ 原因は長雨とウンカの害であった。
- ④ 米価が4ないし5倍に騰貴し、江戸の打ちこわしの原因となった。
- ⑤ 御救小屋を江戸市中21か所にもうけた。

問7 文章中の下線部(4)について、東北諸藩の中で、この飢饉でもっとも被害が甚大であり、20万とも30万ともいわれる死者を出した藩名を次から1つ選びなさい。

- ① 南部藩
- ② 米沢藩
- ③ 仙台藩
- ④ 秋田藩
- ⑤ 松前藩
- ⑥ 一関藩
- ⑦ 笠間藩
- ⑧ 盛岡藩
- ⑨ 津軽藩
- ⑩ 水戸藩

問8 文章中の下線部(5)にある白河藩は、藩主がリーダーシップをとり改革を成し遂げた例の一つである。同じく、天明期から寛政期にかけて藩政改革に乗り出した諸藩があった。その共通する要因として含まれないものを、次から1つ選びなさい。

- ① 藩財政の引き締め。綱紀の引き締めと儉約奨励。
- ② 農村の復興、とくに特産物の生産奨励。
- ③ 殖産興業・貿易の奨励。
- ④ 財政収入増加のための専売制強化。
- ⑤ 藩校設立による人材登用。

問9 問8のように、藩政を改革しようとして、成果をあげた藩主のうち、もっとも北に位置する藩の藩主は誰か。次から1つ選びなさい。

- ① 徳川斉昭 ② 松平治郷 ③ 島津斉彬 ④ 細川重賢
- ⑤ 佐竹義和 ⑥ 毛利敬親 ⑦ 鍋島直正 ⑧ 山内豊信
- ⑨ 上杉治憲 ⑩ 伊達宗城

問10 下線部(6)から、この文章の作者は、何を言おうとしているか。もっとも適切と思われるものを、次から1つ選びなさい。

- ① 東北における当時の経済システムに致命的欠点があった。
- ② 飢饉情報が速やかに伝わらなかったため被害が増大した。
- ③ 飢饉は天災であるとともに人災でもある。
- ④ 東北では、農業経済が悪化し、この飢饉の後遺症が明治まで続いた。
- ⑤ 東北では、西国のような稲作中心の農業経営は不可能である。

問11 文章中の下線部(7)に示されているような思想は、多くの国で見られるものである。中国では、天子は天命をうけて王朝を創始するが、徳を失い人心が離れると天は別の家をたて、武力ないしは平和的委譲で王朝を交替するという思想が古くからあり、日本にも伝えられた。これを何と呼ぶか。次から1つ選びなさい。

- ① 暴力革命論 ② 暴君放伐論 ③ 王権神授論 ④ 勤勉革命論
⑤ 易姓革命論

問12 次に掲げる小問(1)～(5)は、下線部(8)にある、(B)の政策についてのものである。各問いに答えなさい。

(1) (B)は幕府において老中ともう一つの役職を兼任していた。その役職を次から1つ選びなさい。

- ① 勘定奉行 ② 側用人 ③ 大目付 ④ 若年寄
⑤ 奏者番

(2) この時代の幕府財政の行き詰まりは、享保の改革以後順調に増加した年貢米収入がある時期を境に減少し始め、米価下落も加わったことから始まっているといわれる。そのある時期とはいつ頃か。次から1つ選びなさい。

- ① 天和 ② 貞享 ③ 宝暦 ④ 天明 ⑤ 享和

(3) (B)は、重商主義政策をとったといわれる。その政策を説明した次の文章の空欄(ア)～(ウ)に当てはまる語句を、以下の語群から1つずつ選びなさい。

それは、都市や農村の商人、手工業者の組織を(ア)として公認し、(イ)や冥加を課し、さらには銅座、真鍮座、人參座、鉄座などの座をもうけて(ウ)制を実施した。

- ① 仲買 ② 問屋 ③ 市場 ④ 専売 ⑤ 掛屋
⑥ 運上 ⑦ 小売 ⑧ 諸国高役金 ⑨ 講 ⑩ 株仲間

(4) (B)は、南鐮二朱銀を大量に鑄造した。その理由としてもっとも適切なものを次から1つ選びなさい。

- ① 日本国内の貨幣として銀がもっとも流通しやすかったため。
- ② 銀は、日本独自の灰吹法により、精練の質が高く、他の金属に比べて鑄造しやすかったため。
- ③ 対外貿易(とくに中国)との取引には銀以外は使われなかったため。
- ④ 秤量する必要がなく使うのにも便利であったため。
- ⑤ 10枚をもって小判一両に引き換えることができたため。

(5) (B)は、長崎貿易で中国への主要な輸出品として、特に「俵物」に注目したが、その内容となる産物として当てはまるものを次からすべて選びなさい。

- ① 納豆 ② いりこ ③ ふかひれ ④ 梅干し
- ⑤ ほしあわび

4 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

1948年1月、サンフランシスコにおいて、(ア)陸軍長官がその演説「日本を全体主義の防壁へ」で述べているように、アメリカの日本占領に際する方針は、「将来の日本の侵略防止－非武装化による直接の防止と、再び侵略戦争の精神を發展せしめることのないような性質の政府を樹立することによる間接の防止」にあった。

アメリカはポツダム宣言に規定される連合国の日本占領について、事実上単独で占領し、マッカーサー元帥を最高司令官とする連合国軍最高司令官総司令部(以下、GHQ)の間接統治下に置いた。

1945年10月に、マッカーサーは当時の首相に対して、憲法の自由主義化のほか、婦人参政権の付与、労働組合の結成奨励、教育制度の自由主義的改革、秘密警察などの廃止、経済機構の民主化からなる5大改革の指令を口頭で伝えた。経

済機構の民主化については、財閥・寄生地主制の解体が中心的課題となった。財閥解体については、1945年11月に四大財閥本社が解体され、1946年には持株会社整理委員会令が公布され、1947年には独占禁止法^(b)が、同年12月には過度経済力集中排除法^(c)が施行された。

農地改革については、1945年に(イ)内閣が提示した農地改革案が総司令部に反対され、部分的にしか実施されなかった。1946年に、(ウ)内閣のもとで(A)が制定されるとともに、農地調整法が再改正され(第2次農地調整改正法)^(d)、第2次農地改革が実施された。

また労働組合の結成奨励は、低賃金構造に基づく国内市場の狭さを解消して対外侵略の基盤を除去する観点から行われた。1945年に労働組合法、1946年に労働関係調整法、1947年に労働基準法の労働三法が制定され、(エ)内閣のもとで労働省が設置された。(B)が規定する労働争議の仲裁・あっせんのために、中央と地方それぞれに(C)が設置されることとなった。当時急速に進んでいた政党の復活の中で、日本共産党が初めて合法政党として認められ、政治犯釈放とともに復帰した(オ)が初代代表となり、同じく釈放された(カ)、亡命先から帰国した(キ)を中心に活動を展開し、その後の労働運動の一翼を担った。労働運動は法律の整備と同時に、インフレーション^(e)や食糧難、失業の増大^(f)という庶民の生活上の困難を背景に活発化した。戦前に構成された産業報国会^(g)が解散する中、企業内組合が成立し、職場での生産管理闘争も活発になった。産業を単位に連携した活動を日本共産党が中心となる(D)がリードする一方、これに反対する立場をとり、府県別に連合した労働組合の全国的組織である(E)が対抗した。これに加えて、全官公庁(F)に集結した官公労働者を中心に内閣打倒を目指し、1947年2月1日ゼネラル・ストライキが企画されたが、GHQに禁止され実現しなかった。

そして1948年に中国内戦で共産党の優勢が明らかになると、(ア)長官の演説にもあるように、アメリカ政府の占領政策も転換し、日本の政治的安定や経済復興に積極的に取り組んだ。1948年に特使が来日し、対日賠償の軽減を助言した。(ク)内閣のもとで、公務員の争議権と団体交渉権を否認する政令201号が施行され、(ウ)内閣には(G)の実行を指令した。この実施のため(ケ)

が特別公使として来日した。またレッドバージが進められ共産主義者の追放が行(h)われる中で、GHQが後押しする(H)が労働運動の主導権を握った。

問1 空欄(ア)～(ケ)に当てはまる人名を、次から1つずつ選びなさい。

- ① ロイヤル ② ドッジ ③ ガリオア ④ ドレーパー
- ⑤ ダレス ⑥ 芦田均 ⑦ 幣原喜重郎 ⑧ 東久邇宮稔彦
- ⑨ 吉田茂 ⑩ 片山哲 ⑪ 志賀義雄 ⑫ 西尾末広
- ⑬ 徳田球一 ⑭ 野坂参三 ⑮ 大杉栄

問2 空欄(A)～(H)に当てはまる語句を、次から1つずつ選びなさい。

- ① 臨時資金調整法 ② 産業組合法
- ③ 自作農創設特別措置法 ④ 労働関係調整法
- ⑤ 労働組合法 ⑥ 労働基準法
- ⑦ 日本労働組合総評議会 ⑧ 全日本農民組合同盟
- ⑨ 共同闘争委員会 ⑩ 労働委員会
- ⑪ 全日本産業別労働組合同議 ⑫ 経済安定9原則
- ⑬ 大日本労働総同盟友愛会 ⑭ 日本社会主義同盟
- ⑮ 日本労働組合総同盟

問3 下線部(a)について、誤っているものを次から1つ選びなさい。

- ① 極東委員会が占領政策の最高決定機関としてワシントンにおかれ、当初13カ国によって運営された。
- ② アメリカ政府が極東委員会による政策決定に基づく指令をGHQに下した。
- ③ GHQは指令の執行を担当し、東京におかれ、4カ国によって構成される対日理事会から助言を受ける構造であった。
- ④ 日本政府にはGHQから指令、勧告が下された。

問4 下線部(b)について、誤っているものを次から1つ選びなさい。

- ① 同法では1935年に重要産業統制法によって公認された、カルテル・トラストを禁止した。
- ② 同法は、将来にわたっての独占を予防する措置法である。
- ③ 同法はその後、冷戦の進展とともに、規制内容を大幅に緩めた。
- ④ 同法は、監視機関として公正取引委員会を設置した。

問5 下線部(c)について、誤っているものを次から1つ選びなさい。

- ① 同法は、同一部門で過度に事業を集中している独占的な企業体を分割した。
- ② 同法のもとで、325社が分割対象として指定された。
- ③ 同法のもとで、持株会社が禁止され23の新興財閥が解体された。
- ④ 同法は、占領政策の転換とともに緩和された。

問6 下線部(d)について、誤っているものを次から1つ選びなさい。

- ① 不在地主の全貸付地、在村地主の貸付地のうち、都府県平均1町歩、北海道では4町歩を超える分は、国が強制的に買い上げ、小作人に優先的に売り渡した。
- ② 市町村ごとに、地主2，自作農3，小作農5の割合で選ばれた農地委員会が農地買収にあたった。
- ③ この結果、全農地の半分近くを占めていた小作地が全体の1割程度にまで減少した。
- ④ この結果、農家の大半が1町歩未満の零細な自作農となり、大地主たちは従来大きな経済力と社会的威信を失った。

問7 下線部(e)について、誤っているものを次から1つ選びなさい。

- ① 第二次世界大戦終戦直後には、極度の物不足に加えて、終戦処理による臨時軍事費などでの通貨増発、日本銀行の対民間貸出などによりインフレーションが発生した。
- ② 1946年2月、金融緊急措置令は預金封鎖、円の切り替えによって、一時的に効果を上げた。
- ③ 美濃部亮吉の提唱による傾斜生産方式と復興金融金庫の活動のため、インフレが進行した。
- ④ 高橋是清大蔵大臣が主導する経済政策によって、軍事費拡大を支えるための多額の赤字公債が発行され、インフレーションが進行していった。

問8 下線部(f)の原因とされる在外日本人の帰国に関する問題について、誤っているものを次から1つ選びなさい。

- ① 敗戦の時点で海外には約630万人の日本人がいた。
- ② 日本人が最も多かったのは、満州であったが、引き揚げは1956年ごろまでかかり、その後も残留孤児の問題が残った。
- ③ 英米占領地域からの帰国は1947年にはおおむね完了した。
- ④ ソ連の捕虜となってシベリアの収容所に連行された日本軍人からは約6万人の死者が出た。

問9 下線部(g)について、誤っているものを次から1つ選びなさい。

- ① 1938年、資本家団体や労働組合幹部を集めて産業報国連盟が結成された。
- ② 職場ごとに労資一体の産業報国会を組織し、ストライキ絶滅を宣言した。
- ③ 1940年、産業報国連盟が大日本産業報国会となった。
- ④ 1940年にその単位会数は約7万、組織人員は約418万人であった。

問10 下線部(h)が提唱した施策について、誤っているものを次から1つ選びなさい。

- ① 赤字を許さない政府予算を編成し、財政支出を大幅に削減した。
- ② 1ドル360円の単一為替レートを設定し、輸出振興を図った。
- ③ 日本政府による復興金融金庫への融資を停止する一方、アメリカのエロア資金を導入して復興を図った。
- ④ 租税制度の改革で、個人への課税を強化する一方で、企業に課される法人税を軽減した。

